



# けすぞう新聞

2022年11月発行  
NO.59  
播磨町消防団女性分団

## あなたや家族の命を守る「住宅用火災警報器」

懐かしいメロディーと共に「梶ケシ子」

2022年10月30日、学園前自治会より依頼をうけ、防災劇「住宅用火災警報器をつけよう～嫁姑編～」を披露しました。

笑いを誘う会話と絶妙な距離感の嫁と姑。

テレビから飛び出た

ワイドショー・情報番組アナウンサー

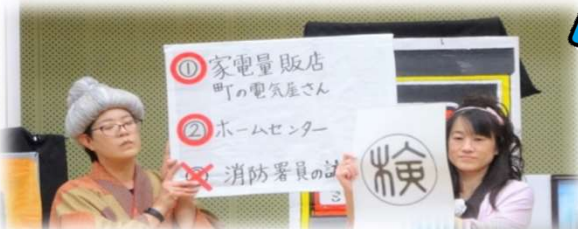
「正法寺 鐘子(しょうほうじ りんこ)」。

ピンクヘアーにレッドスーツ防災評論家

「梶ケシ子(かじ けしこ)」。



設置が義務づけられた『住宅用火災警報器』についてクイズなどを取り入れ、梶ケシ子が解りやすく解説しました。



住宅用火災警報器は  
検定合格商標が  
ついた製品を  
購入しましょう。



煙は上へ昇り、天井にぶつかりと壁を伝って降りてきます。部屋の四隅が煙で満たされるのは一番最後です。

住宅火災で亡くなった人のうち「逃げ遅れ」が原因で命を落としている事実があります。また、「逃げ遅れ」が多い理由として、夜間就寝中に火災が発生している例が多いことも原因となっています。

住宅火災で亡くなった人たちの何割かは、住宅用火災警報器によって、早めに火災の発生を知ることができたら、助かった可能性があったのです。

**住宅火災からいのちを守る住宅用火災警報器、設置をお願いします。**

10月末時点での依頼

11月 3日(木) 防災の集い(アリオ加古川)

11月27日(日) 10時南部コミセンまつり

上演後、ご感想をお聞きすると「楽しかった」「防災劇があると聞いて見に来ました」など嬉しいお返事をいただきました。

「女性分団を初めて知りました」とのご意見もお聞きしました。

～2006年に女性分団が誕生して16年。より多くの皆さまに知って頂き、活動の場を広げます。よろしく願いいたします。～

お問合せ：播磨町企画総務部 危機管理課  
(10月1日より部制となりました)  
電話番号：079-435-0991